



東京都立白鷗高等学校・附属中学校

～伝統からグローバルな未来へ～



東京都教育委員会指定：英語教育推進校
平成29年度リビッック・パ・リビッック教育アワード校



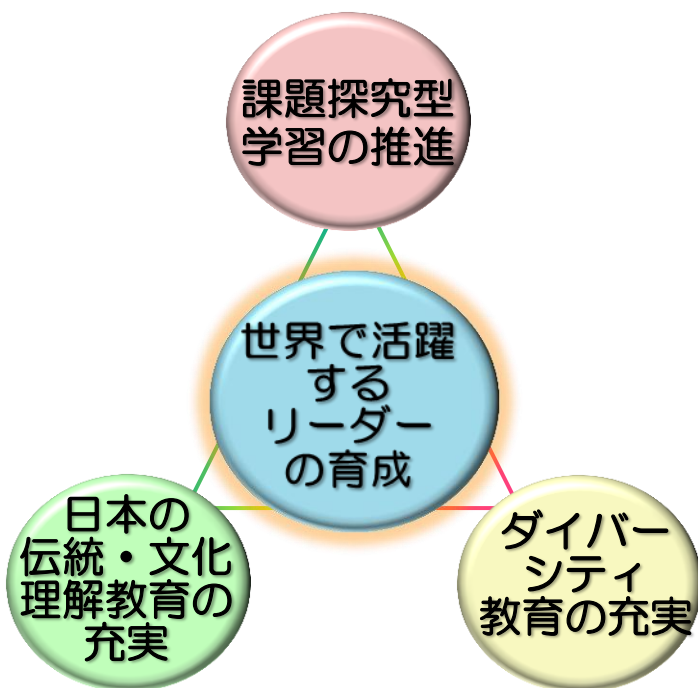
都立白鷗高等学校・附属中学校の沿革

- ・明治21年 東京初の府立高等女学校として創立
- ・昭和25年 東京都立白鷗高等学校と改称
- ・平成17年 都立初の附属中学校を設置した
中高一貫教育校として発足
- ・平成30年 創立130周年記念式典（予定）

神精拓開

生徒数 1171名
(中学校各学年160名4クラス 高校各学年240名6クラス)

育てたい生徒像と進路状況



自己のアイデンティティと
ダイバーシティ(多様性)
尊重を基盤に、国際的な
「競争」と「協働」の両方が
できるリーダー

＜平成29年3月卒業生 進路状況＞

大学	専門学校 各種学校	進学準備	その他
83.6%	0.9%	15.0%	0.4%

※数値を四捨五入していることから、合計が100%にならない。

中高一貫校としての 特色ある取組①



日本の伝統・文化理解教育

- ☆上野・浅草での伝統文化体験⇒「上野・浅草学」へ
- ☆中学の「音楽」で全員が三味線習得
- ☆高校2年で学校設定科目「日本文化概論」全員履修
- ☆特別枠入試（囲碁・将棋・邦楽・邦舞・演劇）
で卓越した才能をもつ生徒の入学
- ☆百人一首部が全国高等学校総合文化祭で優勝(H29)



中高一貫校としての 特色ある取組②



国際理解教育

- ☆リオデジャネイロのオリンピック・パラリンピックで日本代表として
トランスフォーマ・コネクションプログラムに参加
- ☆4技能+プレゼンテーションスキルの5領域で英語力育成
- ☆中学卒業時に米スタンフォード大への研修旅行(H30～)

<昨年度の本校中学3年生の英語力>

英検準2級以上	90%
(うち 英検2級以上)	(33%)



<参考> (全国) 高3 英検準2級以上 13.0% (平成28年 文部科学省調べ)

本校の課題

◇中高一貫のメリットを最大限生かした教育活動

学習内容の先取りを特例で認められている中学からの入学生と、新たに高校から入学する生徒との学習をどのように融合し双方により効果的な教育活動としていくか。

◇ダイバーシティ教育の機会の拡充

海外へ行くことも重要だが、日本にいながらにして海外の生徒と交流する機会を拡充していくことがより一層必要（例 東京体験スクール）

